

日頃より当院の運営に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。
前回のお知らせから約一ヶ月が経ちました。保証人様、ご家族様には感染対策にご協力をいただき、誠にありがとうございます。面会禁止などの対策にともない、ご不便とご心配をおかけしておりますこと大変心苦しく思っております。

この一ヶ月で政府からは緊急事態宣言が発令され、東京都における新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染者は急増しております。当院では入院中の患者様をお守りすべく厳重な警戒を続けており、おかげさまで現在のところ院内での発生はありません。しかしながら、無症状で感染が拡大する新型コロナウイルスの特徴、および東京都の感染者激増の現状から判断しますと、今後は院内での発生および院内感染への発展も充分あり得ると危機感を強めております。そこで、当院では感染の持ち込み予防対策を継続しつつ、発生時の被害を最小限に抑えるべく、発生の早期発見、早期対応への備えを行っております。それに伴い、通常時とはケアや診療の体制を変えざるを得ない状況ですが、患者様の安全と快適性をできる限りお守りできるよう努力しております。

尚、現在の状況、および主な対応について以下にまとめましたのでお知らせいたします。当院ホームページ、フェイスブックでも随時お知らせして参りますので、そちらもあわせてご利用ください。

一日も早く状況が落ち着き、患者様、ご家族様が安心できる穏やかな日常が戻ってくることを願いつつ、この難局を乗り切るべく職員一同努力して参ります。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2020年4月20日

医療法人社団慶成会
青梅慶友病院
理事長 大塚太郎

現在の状況および主な対応 -----

1. ご面会について

- ・2月25日より面会の全面禁止を継続しております。現時点では流行収束の兆しが見えないため、面会禁止措置は長期化する可能性が高いと考えます。
- ・患者様のご病状などにより、病棟師長や担当医が必要と判断した場合のみ、面会者の健康チェックの上、手指消毒、マスク着用にてご面会いただいております。
- ・病状や生活の様子含めて、ご心配な点などありましたら、病棟まで遠慮なくご連絡、ご相談ください。

- ・LINE、Facetime を活用したお顔の見えるオンライン面会がご好評を頂いており、実施件数は 150 件を超えました。試行錯誤の最中ではありますがご興味ある方は病棟までご連絡ください。

2. 病棟の状況および患者様の生活について

- ・現時点（4月20日）で、新型コロナウイルスへの感染が確認された患者様はいらっしゃいません。
- ・安全な受け入れ態勢が整うまで新規入院のお受け入れは原則停止しております。
- ・美食倶楽部や慶友コンサートなどのイベントは患者様のみを対象に開催し、リハビリや病棟内のイベント、レクリエーション（歌の会、体操など）も出来る限り行っております。
- ・院内で患者様の感染が発生した場合を想定し、病棟を越えた患者様同士の接触の制限を始めております。またリハビリテーション室をご利用の際は患者様にもマスク着用をお願いしております。

3. 職員について

- ・現時点（4月20日）で、新型コロナウイルスへの感染が確認された職員はおりません。
- ・職員は出勤時・退勤時に検温と健康状態のチェックを厳重に実施しております。出勤時に37度以上の発熱や風邪症状があった場合は出勤を禁止しております。また、職員の同居家族に発熱、風邪症状などがあった場合なども当該職員の出勤を制限し、職員による感染症持ち込み予防に取り組んでおります。
- ・患者様に接する際は全職員がマスク着用にて業務にあたっております。当院のマスクの在庫は現時点で約2ヶ月分です。依然として医療機関においてもマスクの供給は滞っておりますので、在庫状況をみながら最適な使用方法等を協議しております。
- ・手指消毒の徹底に加え、感染リスクが高いと思われる所謂「3密」を避けるよう厳重な注意喚起を行っております。
- ・院内発生時においても病棟および病院運営機能が大きく損なわれないことを目的に、スタッフの勤務組みや滞在場所の分散を行い、スタッフ間の濃厚接触を減らす防御対策に取り組んでおります。また同様の理由から医師の診療体制の変更を行っております。

4. その他

- ・院内で新型コロナウイルス感染患者様が発生した場合を想定し、院内に隔離や健康観察に対応できる病棟を確保し備えております。
- ・もし、人との関わりが少なく感染機会が少ないと思われるご自宅等への一時退院などご希望がありましたら、お早めにご相談ください。

以上